



高校・大学連携地域活性化 Project

「ぼくらの力が地域を変える」

第4回 熱血！高校生販売甲子園

主催

高崎商工会議所・高崎えびす講市実行委員会

企画・運営

高崎経済大学

熱血！高校生販売甲子園実行委員会

連絡先	Fax	027-382-6225
	Tel	090-5683-3364
	Mail	hanbaikoshien2010@gmail.com
		担当 大矢 章弘
	HP	http://hanbaikoshien.web.fc2.com

参加学校

県立安中総合学園高校、県立尾瀬高校、県立勢多農林高校、県立富岡高校、
県立中央中等教育学校、県立前橋商業高校、市立高崎経済大学附属高校、
県立吉井高校、県立高崎商業高校、KTC中央高等学院高崎キャンパス、
KTC中央高等学院大宮キャンパス(順不同・敬称略)

後援

群馬県、群馬県教育委員会、高崎市、高崎市教育委員会、上毛新聞社、
群馬テレビ、エフエムぐんま、ラジオ高崎、**NHK** 前橋

主催

高崎商工会議所・高崎えびす講市実行委員会
(高崎実業組合連合会・高崎商店街連盟
・高崎市青年商業者研究会・高崎女性経営者研究会)

企画・運営

高崎経済大学 熱血！高校生販売甲子園 実行委員会

1. 概要

① 趣旨

第83回高崎えびす講市のメインイベントとして開催し、群馬県内の高校が一定のルール範囲で販売活動を行い、各評価項目の合計得点で優勝を競う。大会を通じて、大学生と高校生、企業と学生、地域と学生といった世代を超えた様々な交流から、コミュニケーション能力や行動力などといった普段の学校生活では補えないことを身につけてもらう。また、参加者自身の自己啓発や地域ブランドの発見、及び創出に繋げていくことを目的とする。そして、多くの方々にこの活動を知ってもらうことで高校の評価・PRに繋がる。

② 大会コンセプト

「多様な交流により人との輪をつくり出し、絆を深める」

「高崎を軸とした各地域の活性化」

③ 大会ルール

- 1) 各チームに資金6万円を貸与する。各チームは、予算の範囲内で市場を意識しながら商品を考え、仕入れ、販売価格、販売方法などを創意工夫しながら勝利を目指して販売活動を行う。
- 2) 各チームは店舗展開を行い、評価部門(売上、利益、接客、アイデア)での合計得点により優勝を競う。また、イベントでのボーナスポイント、一般投票も加点される。
- 3) 各チーム、メディア宣伝は資金の範囲内で自由に行ってよい(宣伝した場合は、実行委員会に連絡してください)。
- 4) 支出はすべてあわせて6万円内に収める。
- 5) 原則として、備品以外の物資・援助は受けてはならない。
- 6) 大会参加選手は1チーム4～9人とし、1校2チームまでの参加を認める。
※原則として、事前にエントリーされていない者の参加は認めない。
- 7) 各チームの売上金については、貸与した6万を除いた利益を各チームのものとする(交通費、活動費など自由に使用してよい)。

④ 評価部門(項目)

売上(売上額)

利益

接客(元気・身だしなみ・商品説明・おもてなし[態度・姿勢]・チームワーク)

アイデア(商品の独自性・お店の装飾・売り方の工夫・テーマ性・環境性)

各部門での得点のほかに、イベントでのボーナスポイント、一般投票を加味した上で採点します。

⑤ 賞

優勝、準優勝、第3位

特別賞 (主に、事前の準備段階の取り組みや当日の様子などを評価)

※審査員は、高崎経済大学教授、税理士、大手百貨店職員、地域商店街の方々など、多数の方をお願いします。

⑥ 開催日/場所

日にち 11月19日(土)/20日(日)

場所 高崎市連雀町大手前通り(高崎スズラン本館前)

※交通規制やその他の都合上販売時間の変更あり

⑦ 当日の流れ

1 日目

8:00～9:30	搬入、受付
9:30～10:00	大会説明
10:00～11:00	レクリエーション
11:00～12:20	昼食、販売準備
12:20～12:50	開会式
13:00	販売開始
16:30	販売終了
16:30～17:30	片付け
17:30	解散

2 日目

8:00～9:00	搬入、集合
9:00～9:30	大会説明
9:30～11:00	レクリエーション
11:00～12:20	集合写真撮影、昼食、販売準備
12:20	中間発表
12:30	販売開始
15:00	販売終了
15:00～16:20	片付け
16:20～17:00	表彰式・閉会式
17:00	解散

※レクリエーションは参加高校生と大学生、地域との交流を目的としたものです。

昨年度は会場周辺商店を知ってもらうため、高校生と大学生と一緒に会場周辺を歩きました。

⑧ 当日までの流れ

6 月 参加意志表明書受付(6/1～6/30)

9 月 参加チーム、販売商品決定表提出

7 月 エントリーシート受付(7/1～7/31)

10 月 事前説明会(23 日、30 日) in 高崎経済大学

※エントリーシートを受け取り次第、各チーム

11 月 大会当日(11/19、20)

担当によるサポート開始(高校訪問)

2. 関係図



3. 昨年までの様子

① 昨年度大会の様子 (詳しい様子はホームページにも載っています。)

当日の様子



昨年度優勝の尾瀬高校G-nec
尾瀬高校は大会三連覇中です。



高校訪問

各チームの担当大学生と一緒に販売戦略やPR方法を考えるなど、高校生をサポートします。



② 大会を通しての各方面への影響

高校

- ・実践的な学びの場(コミュニケーション能力、行動力、積極性、団結力 等)
- ・視野の拡大(大学、他高校、地域を知るきっかけ)
- ・大学、地域とのつながりを構築
- ・高校の認知度アップ

大学

- ・実践的な学びの場(企画力、行動力、コミュニケーション能力、プレゼンテーション能力 等)
- ・高校、地域とのつながりを構築
- ・大学の認知度アップ

地域 企業 行政

- ・各地域の賑わいの創出(経済活性化)
- ・学生とのつながりを構築
- ・地域、企業の認知度アップ

③ メディア

第3回 熱血！高校生販売甲子園の様子が、NHK総合テレビ「こんにちはいっと6けん」で放送されました。また、ラジオではNHK 前橋放送局、FMぐんま、ラジオ高崎で取り上げられ、大会当日に生放送もされました。



取り上げられた新聞を紹介します。

きょうから高崎えびす講市

高崎市の中心商店街で19日から高崎えびす講市が開かれる。今年は高崎駅ビルモントレーや高崎スズランなど大店が目玉となる。

県内9校11チームの高校生が売り上げや接客の競争を競う「熱血！高校生販売甲子園」(20日午後1時～4時半、21日午後0時半～3時、大手前通り)など盛りだくさんのイベントが実施される。

高崎えびす講市は昭和4年に開催。美保が関から、高崎神社境内の大神神社に商売の神様「えびす様」を分霊したのをきっかけに始まった。

店舗前で1000円の商品が提供される「100円抽選会」(19日)や市街を行く100周年記念で現金1万円が110人に当たる「えびすれくじ」(20、21日)が実施される。

また、高崎タカシマヤ前を出発し、中央図書館アーケード北側(旭東公園)までのラリーポイントを得る「朝日屋7種神干社札めぐり」(20、21日)や、「110はロールケーキ作り」(20日午後1時、さやもーる)も楽しめる。

↑ 産経新聞 2010年11月19日(金)

県央

伊勢崎 前橋 高崎 赤松 高崎 伊勢崎

販売甲子園は、市街に3000名以上に上るの盛りだくさんで、今年も高崎駅ビルモントレーや高崎スズランなど大店が目玉となる。

今年も高崎駅ビルモントレーや高崎スズランなど大店が目玉となる。

今年も高崎駅ビルモントレーや高崎スズランなど大店が目玉となる。

活気呼ぶ 高校生商人

販売甲子園 売上額、接客態度競う



来場者に熱心に商品を売り込む高校生

販売甲子園は、市街に3000名以上に上るの盛りだくさんで、今年も高崎駅ビルモントレーや高崎スズランなど大店が目玉となる。

「熱血！高校生販売甲子園」高崎えびす講市実行委員会が主催する「熱血！高校生販売甲子園」が、高崎市の中心商店街で19日から21日まで開催される。今年も高崎駅ビルモントレーや高崎スズランなど大店が目玉となる。

きょうから「えびす講市」 中心市街地の商店街

9校11チーム「販売甲子園」 高校生が売り上げ、接客競う

第82回「高崎えびす講市」が、きょう19日から21日まで中心市街地各商店街で開かれる。商都高崎の冬の風物詩として定着するえびす講市は、消費者への報恩感謝や販売を目的に毎年実施。19日は各店による特売品の販売が中心。20、21日は豪華景品が当たるくじ引きや各商店街が企画する催しも加わり街中を盛り上げる。

主催者によると、3日間の来場者数は約25万人を見込む。中でも特ににぎわうのが、「えびすれくじ」と「富くじ」の会場。えびすれくじは、約80の小売店と大型店が19日から21日限定で販売する特売品に添付されたステッカーで、これを抽選会場で提出すると1枚につき3回の抽選ができる。景品は22型テレビやポータブルナビゲーションなど多数用意。目玉となるのが高崎市制施行110周年を記念した「110周年賞」で、現金1万円が110人に当たるといふ。会場は通泰町のアイティーコート高崎。20、21日午前10時から午後5時まで実施する。

富くじは小売店と大型店が買い物客に配布している抽選券

で、1枚につき1回抽選できる。抽選会場は各イベント会場から離れた中央銀座アーケード北側だが、昨年は長蛇の列ができるほどににぎわった。抽選日時も、21日午前11時から午後5時。こちらもDVレコーダーなど豪華景品を用意する。

一方、若者の熱気で盛り上がる

るのが「熱血！高校生販売甲子園」。高校生が商品の仕入れから販売までを行い、売り上げや接客などの内容を競い合うもので、県内から9校11チームが参加する。地元の名産を仕入れたりと各チーム工夫を凝らしており、当日どんな商品が並ぶか楽しみだ。会場はスズランスポーツ館西からエルプリオ前の大手前通り。販売日時は20日午後1時から4時30分、21日午後0時30分から3時。

20、21日の各商店街ごとの催

- しは次の通り(一部)
- ▷中央銀座「みそおでんの販売」(21日のみ)午前11時～午後4時・銀座パーク前
- ▷中部名店街「青森物産市とせんべい汁チャリティ販売」午前11時～午後5時・さやもーる、「110はロールケーキ」(20日のみ)午後1時～さやもーる～中央銀座
- ▷南銀座「ノスタルジックカーミーティング」午前11時～午後4時・南銀座通り
- ▷駅前通り「ガラゴン抽選会」(21日のみ)午前10時～午後3時・豊田屋旅館前
- ▷繁栄会「ガラゴン抽選会」有機野菜の販売」正午～午後4時・足利銀行高崎支店前
- ▷慈光通り「慈光通りストリートバザーバザール」正午～午後4時30分・慈光通り



にぎわう富くじ会場(昨年)

↑ 上毛新聞 2010年11月21日(日)

一 タカタイ 2010年11月19日(金)